

報道関係者各位

2023年1月24日

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会

「企業 IT 動向調査 2023」の速報値を公表

- 企業の46.1%が23年度にIT予算を増やす見込み。DI値は37.7ポイントと過去10年で最高
- IT予算増加の理由で急進する「デジタル化対応」
- DX推進の課題は「人材・スキルの不足」。今後求められる人材の1位は「IT戦略担当」

一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(略称:JUAS)は、企業のIT投資・IT戦略などの動向を調べる「企業IT動向調査2023」(2022年度調査)を実施しました。IT戦略立案の一助として、速報値を公表します。調査概要はリリース最終ページをご参照ください。

■デジタル化関連投資を中心に23年度もIT投資意欲は高い

情報システム・ユーザー企業の多くは、23年度もIT予算(*1)を増やしそうです。IT予算を22年度よりも「増加する」(予測)と回答した企業は全体の46.1%を占めました。「増加する」割合から「減少する」割合を差し引いた指標(DI値)は37.7ポイントと、過去10年間で最高値となりました(図1)。業務のデジタル化やDX(デジタルトランスフォーメーション)の波が続いているほか、企業の業績が回復基調にあることも背景にありそうです。22年度の業績見込みでは、半数を超える54.1%が「増収増益」と回答しました(図2)。

IT予算増加の主な理由は、「業務のデジタル化対応」、「基幹システムの刷新」、「基盤整備・増強」が挙げられます。特に22年度から23年度にかけてぐっと伸びそうなのが、「事業変革に向けたデジタル化対応」と「業務のデジタル化対応」です。一方、「基盤整備・増強」は21年度から優先順位の低下がみられ、新型コロナ禍で急速に伸長したところからひと段落したようです(図3)。

*1:本調査における「IT予算」とは、当該年度に支出予定の金額(キャッシュベース)を基本とし、金銭的な支出を伴わない費用(償却費等)は除外しています

図1 IT予算DI値の推移

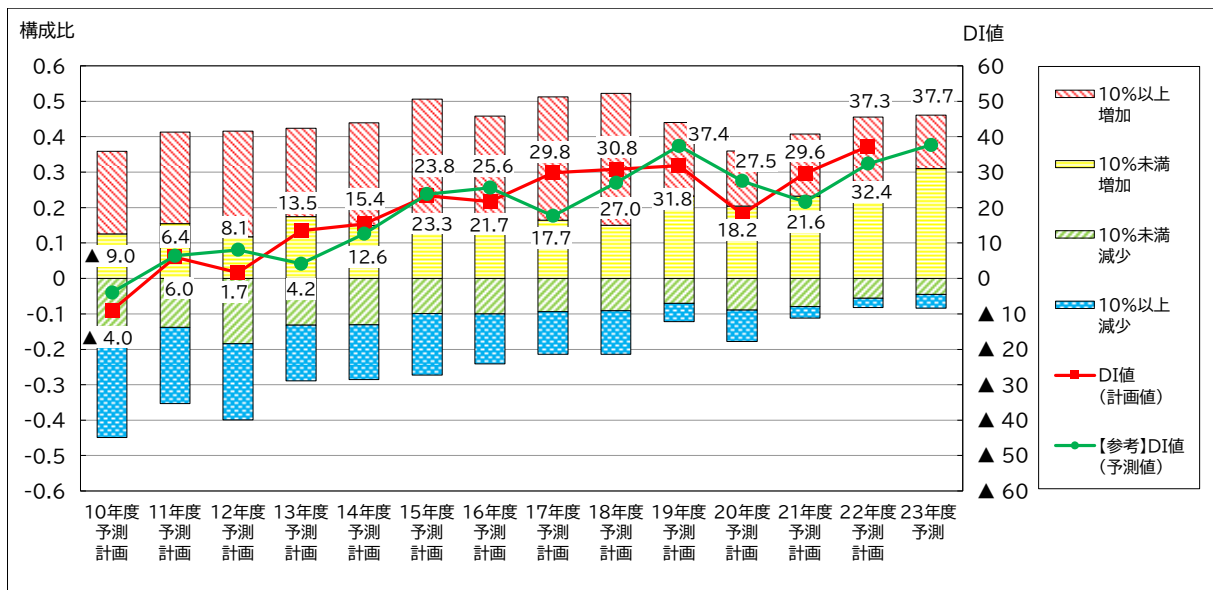


図2 年度別 業績

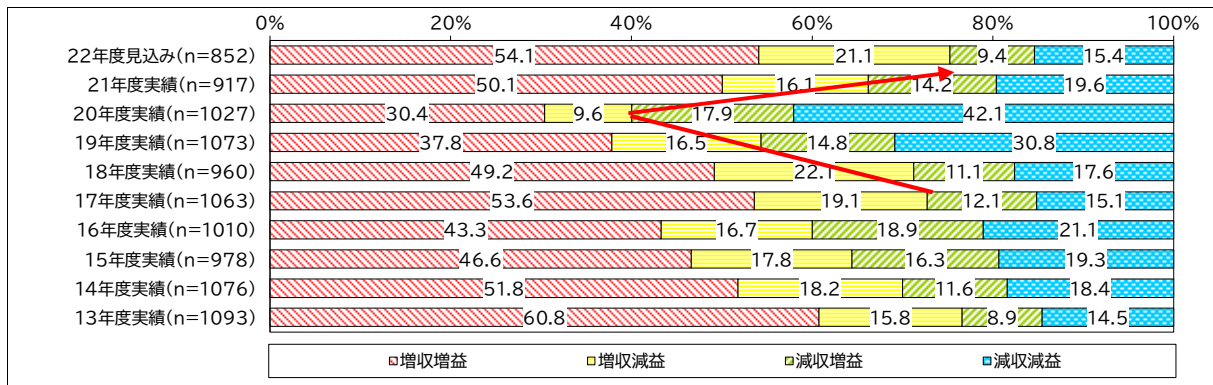
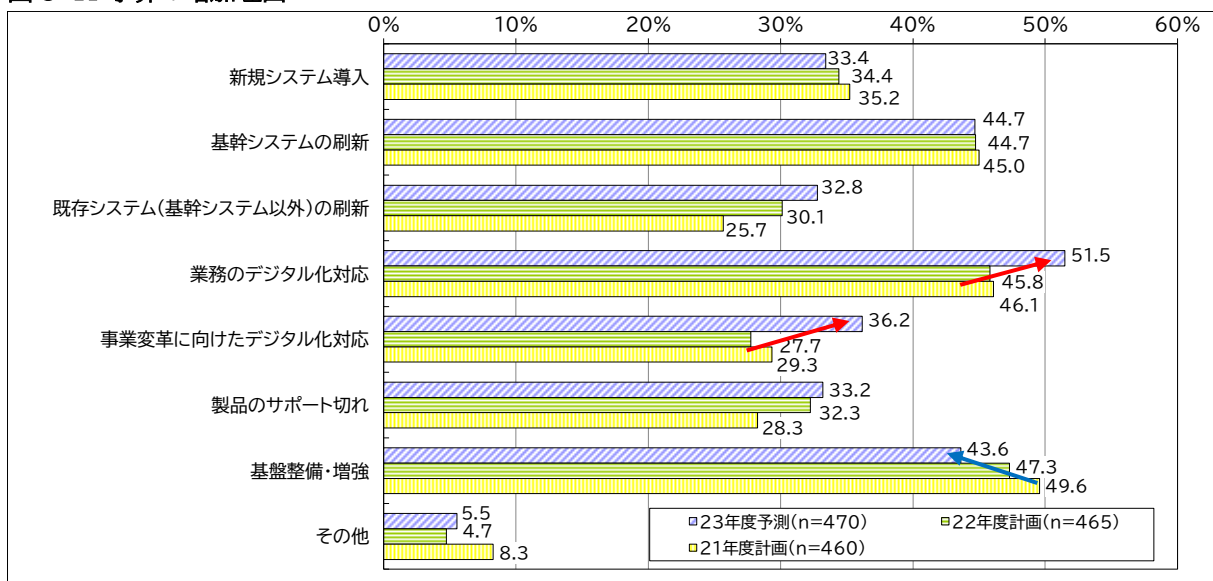


図3 IT 予算の増加理由



■半数以上が「人材・スキルの不足」に直面。DX 推進で今後求められる人材タイプは「IT 戦略担当」

好調な IT 投資の裏で、課題も深刻化しています。DX 推進における課題で最も多かった回答が、「人材・スキルの不足」です。売上高規模によらず課題の1位ですが、特に売上高規模の大きい企業で顕著に表れています(図4)。

重視する人材タイプでは、現状と今後で大きな差が現れました(図5)。回答比率(複数回答)の高い順にみると、現状重視しているのは「情報セキュリティ担当」(47.9%)、「業務改革推進・システム企画担当」(34.7%)、「IT 戦略担当」(33.6%)です。一方、今後重視する人材タイプとしては、「IT 戦略担当」が46.9%(現在との差分は 13.3 ポイント増)と急進します。これに「情報セキュリティ担当」(41.2%、同 6.7 ポイント減)、「DX 推進担当」(40.2%、同12.7ポイント増)と続きます。戦略立案や事業変革など経営や事業に詳しい人材タイプの人材ニーズが高まりそうです。

スキルの高度化や多様化に伴い、人材育成方針や教育カリキュラムに変更があったか尋ねたところ、「すでに変更した」または「変更を検討している」という回答をした企業は 52.7%でした。売上高規模が大きくなるほど顕著で、売上高 1 兆円以上の企業では 92.7%の企業で人材育成方針・教育カリキュラムの変更に着手しています(図6)。IT 部門にけるリスクインフラの波は、今後、さらに大きくなっていきそうです。

図4 売上高別 DX 推進上の課題

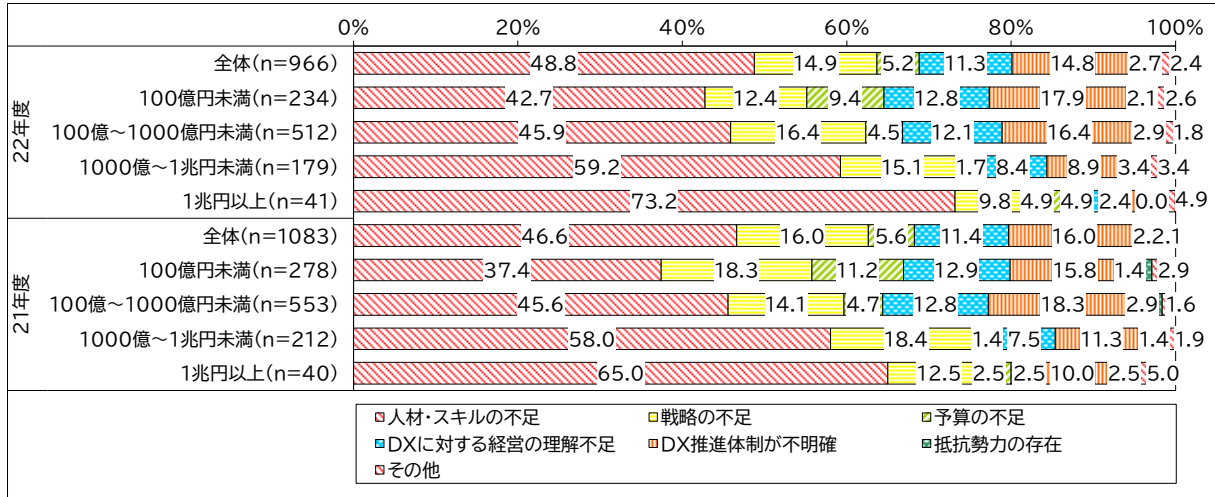


図5 重視する人材タイプ(現在と今後)

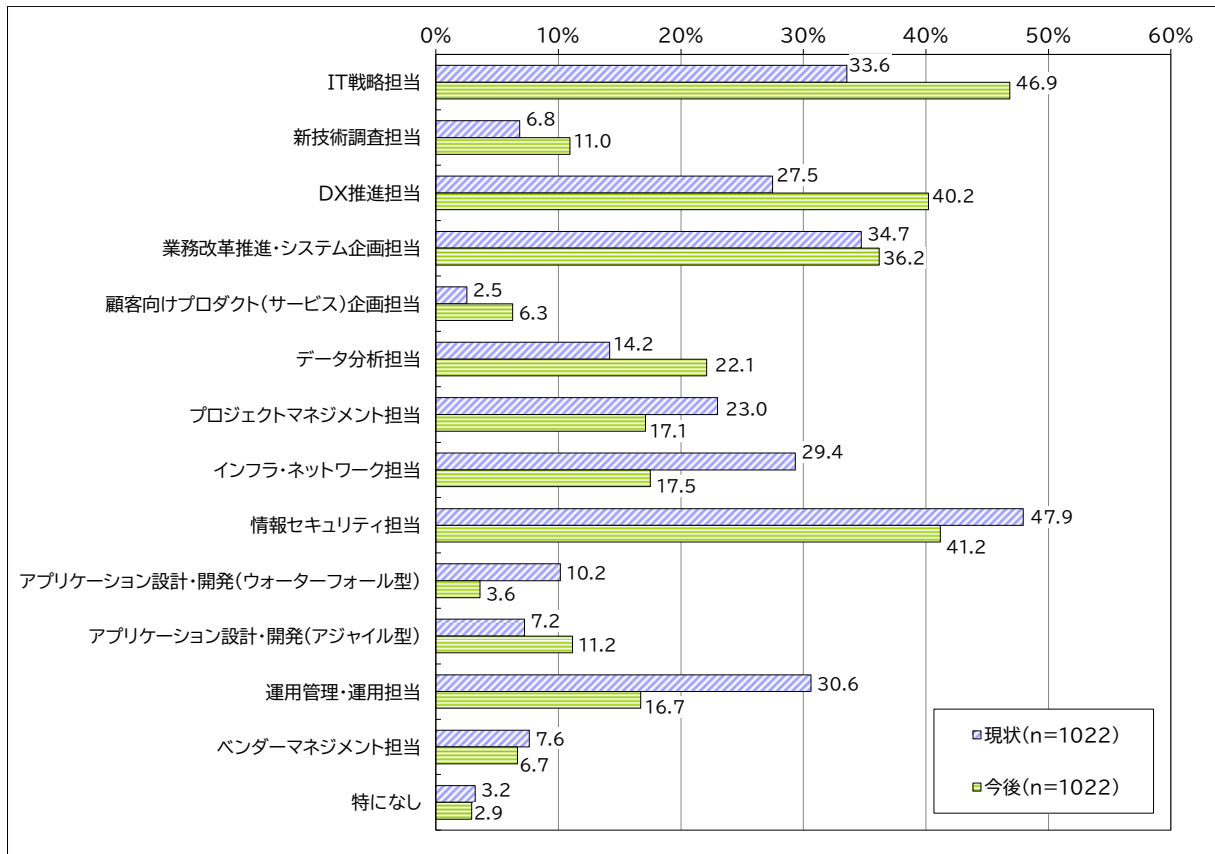
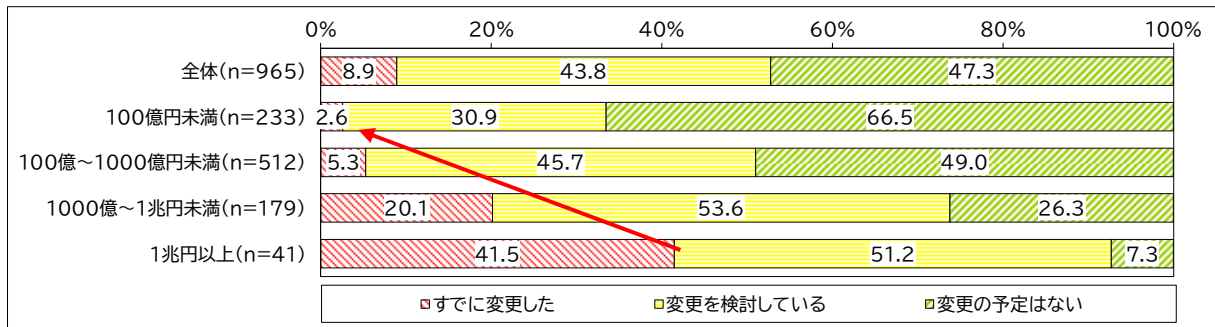


図6 売上高別 人材育成方針や教育カリキュラムの変更



◆調査概要

「企業 IT 動向調査」は、IT ユーザー企業の IT 動向を把握することを目的に、1994 年度から継続して実施している調査です。経済産業省商務情報政策局の監修を受け、一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(略称:JUAS)が行っています。

「企業 IT 動向調査 2023」の調査期間は 2022 年 9 月 9 日から 10 月 27 日。調査対象は、東証上場企業とそれに準じる企業の 4500 社で、各社の IT 部門長に調査依頼状を送付し、Web アンケートで 1025 社より回答を得ました。

本リリースは、調査結果をいち早くユーザー企業の皆様にお役立ていただくために「速報値」として公開するものです。正式なデータや分析結果については、ダイジェスト版と詳細な分析結果を掲載した報告書を 2023 年 4 月に公開予定です。

◆JUAS ライブラリーのご紹介

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会(略称:JUAS)は、「企業 IT 動向調査」をはじめとした様々な調査の報告書を紹介する「JUAS ライブラリー」を Web サイト上に開設しています。

調査報告書には、日本における IT 活用の歴史と先達の経験が詰まっており、調査実施から年数が経っても、今後の IT 活用の方向性を見極めるために有用であると考え、過年度の結果も公開しております。幅広い分野の皆様の調査・研究にお役立ていただければ幸いです。詳しくは以下の Web サイトをご覧ください。

JUAS ライブラリーの URL はこちら→ https://juas.or.jp/library/research_rpt/

◆JUAS 情報プラザのご案内

JUAS では、2021 年 12 月より、情報発信の一環として「情報プラザ」を Web サイト上に開設しています。JUAS 活動に関わる皆様からのメッセージや「企業 IT 動向調査」のコラム、過去の JUAS 通信バックナンバー(メルマガ)を掲載しています。詳しくは以下の Web サイトをご覧ください。

JUAS 情報プラザの URL はこちら→ <https://juas.or.jp/library/plaza/>

◆本リリースに関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会 担当:山畔、鈴木

電話:03-3249-4101/メール:itdoukou@juas.or.jp

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 2-4-3 日本橋堀留町 2 丁目ビル